



市民の声を市政に反映
杉森ひろゆき
 市議会議員ニュース

杉森弘之後援会広報委員会発行
795号 2020年2月18日
 〒300-1235 牛久市刈谷町1-41-8
 Tel・Fax : 870-0335
 携帯 : 090-5587-7693
 Mail : sugimori@max.hi-ho.ne.jp

呉市視察研修

レセプトデータの活用

杉森議員が幹事長を務める市議会会派「市民クラブ」は1月、山口県防府市、広島県呉市、兵庫県明石市を視察研修し、担当者からの説明聴取と質疑応答、関連施設見学等を実施。呉市では「レセプトデータに基づく保健事業推進」について視察研修しました。

歴史と産業の町

呉市は県の南西部で、瀬戸内海に面し、人口216,372人、面積352.80km²の中核市。天然の良港で、帝国海軍の拠点として戦艦「大和」を建造した海軍工廠を始め、鉄鋼・パルプ・機械・金属など臨海工業都市として発展してきた。



とめよう！東海第二原発
 20年運転延長・再稼働やめて！

小川 仙月 講演会

運転開始から40年を超え、東日本大震災でも大きな被害を受けた老朽原発、事故の可能性とその際の被害が最も大きい原発と言われる東海第二原発の現状を聞く。

日時 **2月23日** (日) 午後1時半開演
 場所 牛久市中央生涯学習センター
 資料代 500円
 主催 原発いらない牛久の会
 連絡先 080-5193-0440 藤田

原発の追加費用13兆円超 国民の負担に

東京電力福島第一原発事故の反省から、国が原発に安全対策の強化を義務付けた新規制基準を2013年に導入したことにより、全国の商用原発で必要となった再稼働のための安全対策費と、施設の維持費、廃炉費用の総額が約13兆4569億円に上ることが15日、分かった。

費用はさらに膨らむ見通しで、最終的には電気料金に上乗せされるため長期の国民負担となる。(中略)

電力会社は採算に合わない原発は廃炉とする経営判断を迫られている。だが負担の全貌は見えない。

廃炉や核燃料サイクルに伴って発生する放射性廃棄物は処分先が確保できず、核燃料を再利用するための施設も完成のめどが立たないためだ。

龍谷大の大島堅一教授は「使用済み核燃料の処分など、今後は見積もり以上の金額が必要となる」と指摘。

電気料金などを通じ、国民の負担額が増える懸念は消えない。(1/16 茨城新聞)

高齢化と高医療費化

呉市は国保加入率が19% (牛久市25.1%)と、全国平均の26.4%より低い。これは高齢化率が34.8%と全国平均27.3%より高く、かつ国保加入者の高齢化率が56.6%と、全国平均38.6%より高いこと等が背景にある。

(次頁に続く)

他方で、呉市は400床以上の大規模病院が3機関存在し、一人当たり医療費が45.9万円と、全国平均の1.28倍に達している。(牛久市28.6万円)

レセプトのデータベース化

近年、**特定健康診査**の実施や**診療報酬明細書**(レセプト)等の電子化の進展、国民健康保険データベース(KDB)システム等の整備により、健康や医療に関する情報を活用して被保険者の健康課題の分析、保健事業の評価等を行うための基盤整備が進んでいる。

全国に先駆け呉市が着手

呉市国民健康保険においては、全国に先駆け、2008年度から業務委託によるレセプトのデータベース化に着手し、同年度から**ジェネリック医薬品の使用促進**通知の取組を実施しており、2010年度からはレセプト等の情報を活用し、**糖尿病性腎症等の重症化予防**の保健事業を実施している。

また、2014年度から2017年度を期間とした第1期**呉市国民健康保険データヘルス計画**を策定し、**国保の被保険者の健康維持**を図るとともに、

医療費の適正化及び国保財政の安定化を図ってきた。

ジェネリック医薬品の使用促進

ジェネリック医薬品使用促進のために、国保被保険者のうち、レセプトデータから、ジェネリック医薬品へ切り替えた場合に200円以上の効果額がある者を抽出し、当該者に対して、ジェネリック医薬品に切り替えた場合の削減額等を通知する(通知は2か月に1度発送)。

その結果、2016年度の適正効果額は2.5億円で対2014年度比4,900万円の増加となっており、医療費適正化にも大きく寄与している。

重症化予防

また、2010年度からはレセプト等の情報を活用し、糖尿病性腎症等の重症化予防の保健事業を実施。重症化予防プログラム対象者を抽出し勧奨。特定健診実施率は2008年の16.3%から18年28.1%に増加(牛久市は29.6%)。検診項目も独自にHbA1cなど5項目を追加し、受診が必要だが受診していない人への受診勧奨も実施。特定保健指導利用率は15.7%から24.4%に増加(牛久市は39%)した。

国道6号 牛久土浦バイパスの現状

下図の四角囲いの通り、牛久市遠山町から城中町間の延長1.3kmについて、暫定2車線の開通に必要な用地取得が完了し、2022年春頃に開通できる見込みとの記者発表があった。

